

地域と共生するFFG



うきは「小麦」 活性化プロジェクト



うきは市の小麦畑で収穫体験。鎌を使った刈り取りの後に記念撮影

うきは市で 小麦収穫体験会を開催

うきは「小麦」活性化プロジェクトが主催となり、6月初旬、福岡県うきは市の小麦畑で収穫体験会が行われました。4シーズン目を迎えた今年は、地元企業・団体、地元県立高校の生徒・教職員、飲食店の方々など総勢100名以上が集まりました。

黄金色に染まった約5,000平方メートルの小麦畑で、昔ながらの鎌を使った刈り取りを約1時間体験した後、コンバインで残りを刈り取り、約2トンを収穫しました。

昼食には、うきは小麦を使ったドーナツ、うどんが振る舞われ、参加者たちはその香りと食感を存分に味わいました。

このプロジェクトは、うきは産小麦の魅力をPRすることを目的としています。代表の松尾さんにプロジェクトについて、インタビューしました。